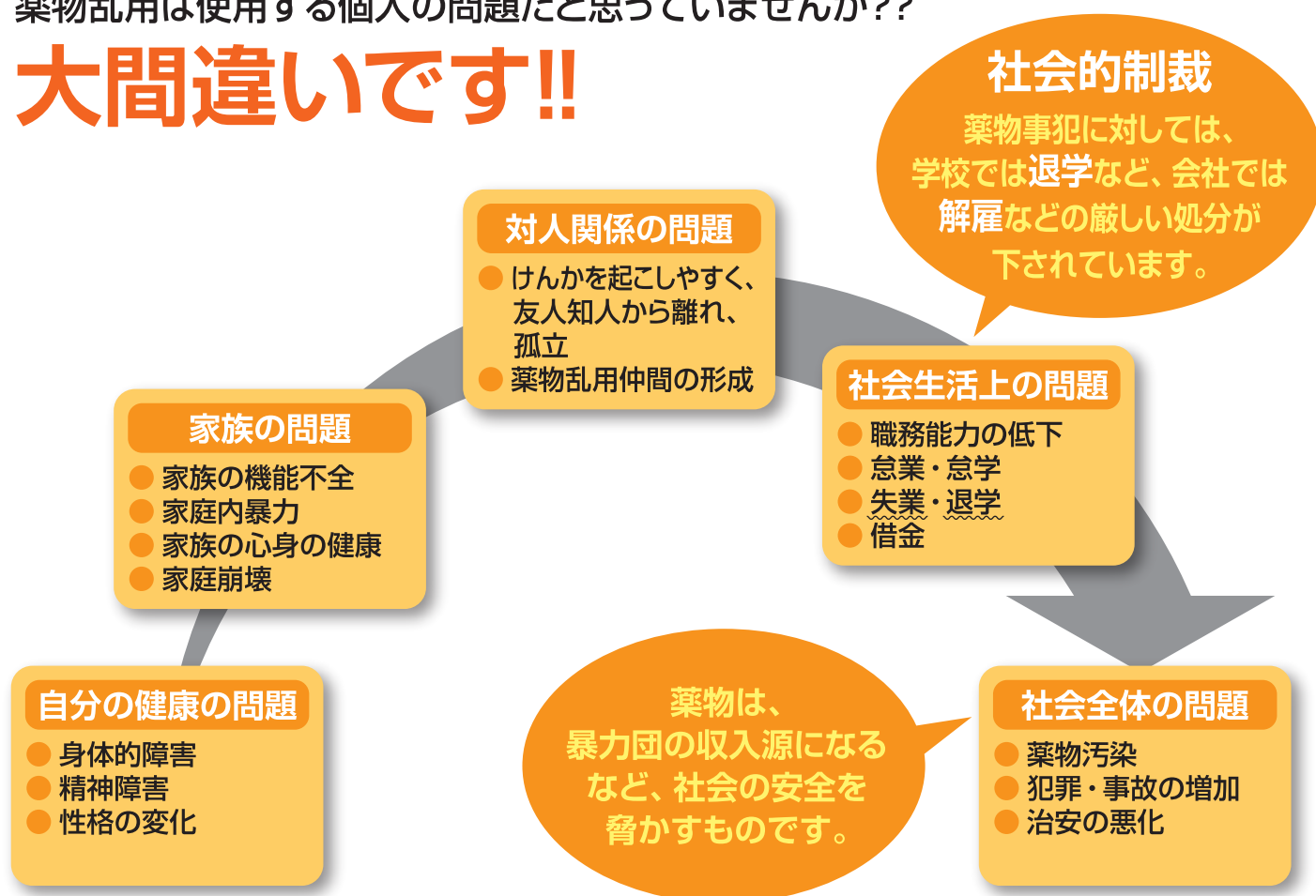


薬物乱用は、あなただけでなく、あなたの家族も、あなたの周囲も不幸にします。

「自分のお金で薬物を買ひ、自分で使用するのなら、他人に迷惑はかけていない」
薬物乱用は使用する個人の問題だと思いませんか??

大間違いです!!



薬物乱用者の告白

1回ぐらいなら……………(30歳 男性)

私が初めて覚醒剤を使ったのは、20歳の時のことでした。地元の友人たちと一緒に遊んでいた時に、その中の1人が、覚醒剤を持って来ていて、「これ使うと楽しいよ」と言って勧めて来たのです。

覚醒剤を使った友人たちは、覚醒剤の効果なのか、皆楽しそうにしており、それを見ているうちに、私は自分だけ置いてけぼりになっている感じがしました。「皆もやってるんだから、1回ぐらいなら大丈夫だろう」という軽い気持ちで、覚醒剤を注射してもらいました。その後も、友人が覚醒剤を使っているところを目の当たりにすると、私も、ちょくちょく覚醒剤を分けてもらって使うようになり、半年程経った頃には、完全に覚醒剤の虜(とりこ)。自分で覚醒剤を買って使うようになっていました。1年位経った頃、部屋の中で人に見張られているような幻覚や、その人に「死ぬ」などと悪口を言われる幻聴を感じるようになっていました。結局、私は、幻覚などが原因で仕事を辞め、収入がなくなってからは、覚醒剤を買うために、両親に暴力を振るってお金を得るようになりました。覚醒剤を使う時、私は決まって「今回だけ」と自分に言い訳をしており、結局、この「今回だけ」の積み重ねで、覚醒剤をやめられなくなっていました。

そんな時、私は麻薬取締官に逮捕されたのです。逮捕された時は、とてもショックでした。しかし逮捕してもらったことで、無理矢理にでも覚醒剤との縁を絶ち切ることができました。逮捕を機に自分を見つめ直す時間ができ、自分が精神的に弱い人間であることに気付くことができました。今でも幻覚から逃げたくて、覚醒剤を使いたくなることがあります。覚醒剤の誘惑に負けないように、いつまでもクリーンでいるよう努力していきたいと思います。